

製品名: Ran BP-17 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16878**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	125kDa

抗原情報

遺伝子名	RANBP17
別名	RANBP17; Ran-binding protein 17
遺伝子 ID	64901.0
SwissProt ID	Q9H2T7
免疫原	抗血清はヒト RANBP17 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 145-194

背景

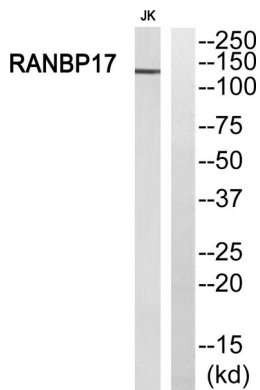
RAN 結合タンパク質 17 (RANBP17) ホモ・サピエンス 核膜孔複合体 (NPC) を介したタンパク質および巨大 RNA の輸送は、エネルギー依存的で制御されたプロセスです。核局在シグナル (NLS) を持つタンパク質の輸入は、インポーチン α/β 複合体による 1 つ

または複数の塩基性アミノ酸クラスターの認識によって行われます。MIM 600685 および MIM 602738 を参照してください。低分子 GTPase RAN (MIM 601179) は、NLS 依存性のタンパク質輸入において重要な役割を果たします。RAN 結合タンパク質 17 は、核輸送受容体のインポーチン β スーパーファミリーのメンバーです。[OMIM 提供、2002 年 7 月]、機能: 核輸送受容体として機能する可能性があります。、類似性: エクスポートファミリーに属します。、サブユニット: 核膜タンパク質および GTP 結合型の Ran に結合します。、組織特異性: 精巣で高度に発現し、脾臓で中程度に発現し、研究された他の組織では弱く発現しています。、

研究分野

-

画像データ



RANBP17 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンが RANBP17 ペプチドでブロッキングされている。